

追加研修① 身体障害の作業療法（東京）

■研修分類：認定作業療法士取得 選択研修

■講座名：高次脳機能障害の評価と実践的介入

□目的

評価の概要とその実践手順や、介入の基本的な概念と実際の方法について、講義やビデオ症例を利用したワークショップを通して共に考えることで、受講者の問題解決能力を高め、高次脳機能障害を理解し適切な介入が実践できるようになることを目的とする。

□講義概要

1. 評価の基本的考え方 2. 評価方法の実際 3. 介入の基本的考え方 4. 介入の実際 5. 総括

□対象者：日本作業療法士協会正会員かつ選択研修の受講資格を持つ者

□日 程：2015年10月31日（土）9：00～17：00 受付時間 8:30～
2015年11月1日（日）9：00～16：00

□定 員：40名

□場 所：東京都内で調整中

□参加費：8,000円

□講 師：早川 裕子（横浜市立脳血管医療センター：作業療法士）
原 麻理子（国際医療福祉大学：作業療法士）

□プログラム（予定）

1日目 8:30 受付

9:00～12:00 講義

12:00～13:00 昼食

13:00～17:00 グループワーク・発表・ディスカッション

2日目

9:00～12:00 グループワーク・発表・ディスカッション

12:00～13:00 昼食

13:00～14:00 Q&A

14:00～15:00 まとめ・総括

15:00～16:00 試験および修了式

□備 考：

*詳細が決まり次第、随時協会ホームページ（<http://www.jaot.or.jp/>）の研修会案内ページに掲載いたします。変更等もございますのでお申込みの前にご確認ください。

*研修会終了時、30分程度の筆記試験を実施します。詳細はP4試験に関する説明を参照下さい。

*皆様から提示頂いた症例を基にディスカッションを進めていきます。提示のご協力をお願い致します。悩んでいる症例、皆と共に考えたい症例がございましたら、研修申込用紙下方「症例の提供」欄の「可能」に○をつけて下さい。急性期・回復期・維持期、それぞれ提示をお願いする方に後日連絡を差し上げます。

*高次脳機能障害の作業療法について語り合う懇親会を1日目終了後に企画しています。

*受講確定次第、事前に病期や分野と懇親会の参加について返信して頂くための質問用紙をお送りします。必ず期限までに掲載されているメールアドレス宛に回答を返信下さい。

追加研修② 老年期障害の作業療法（東京）

■研修分類：認定作業療法士取得 選択研修

■講座名：高齢者・高齢障害者に対する作業療法

□目的：

1. 高齢者・高齢障害者を包括的に捉える評価法及びその解釈を学ぶ
2. 高齢者・高齢障害者に対する作業療法介入の方法を学ぶ
3. 事例を通して包括的な介入を理解し、臨床実践を分析できるようにする

□講義概要

1. ICF と作業行動に関連する概要を講義する
 2. 評価法の講義と演習を行う演習案
 3. 事例の解釈についてグループ討議・発表・全体討議をする
 4. 介入事例を講義する
 5. 介入事例を通じ、その効果と再現性等をグループで討議する
- ※ 事例を通して、高齢障害者の作業療法実践の具体的方法を理解する

□対象者：日本作業療法士協会正会員かつ選択研修の受講資格を持つ者

□日 程：2015年11月28日（土）9：30～18：00 受付時間 9:00～
2015年11月29日（日）9：30～17：00

□定 員：40名

□場 所：首都大学東京 荒川キャンパス 〒116-8551 東京都荒川区東尾久 7-2-10

□参加費：8,000円

□講 師：村田 和香（北海道大学：作業療法士）
小林 法一（首都大学東京：作業療法士）
竹原 敦（湘南医療大学：作業療法士）

□プログラム（予定）

<p>1日目 9:00 受付</p> <p>9:30～12:00 概要・講義・事例提示 グループ討議</p> <p>12:00～13:00 昼食</p> <p>13:00～18:00 評価の講義・評価事例提示 グループ討議</p>	<p>2日目 9:00 受付</p> <p>9:30～12:00 評価の分析の講義・事例提示 グループ討議</p> <p>12:00～13:00 昼食</p> <p>13:00～16:00 介入の講義・事例提示 グループ討議</p> <p>16:00～17:00 試験および修了式</p>
---	--

□備 考：

- *変更等もございますので、お申込みの前に協会HPの研修会案内ページをご確認ください。
- *研修会終了時、30分程度の筆記試験を実施します。詳細はP4試験に関する説明を参照下さい。
- *日本作業療法士協会 監修（村田和香・編：作業療法学全書改訂第3版 第7巻 老年期、協同医書出版、2008. をお持ちの方はご持参ください。

追加研修③ 老年期障害の作業療法（大阪）

■研修分類：認定作業療法士取得 選択研修

■講座名：認知症の人に対する作業療法実践

□目的

1. 認知症の人を包括的に捉える評価について学ぶ
2. エビデンスにもとづく作業療法介入について学ぶ

□講義概要

- ①認知症の疾患特性と行動に対する包括的な評価（座学）
- ②エビデンスに基づく作業療法介入（座学）
- ③事例提示～グループ討議にて事例分析
- ④事例分析後、介入方針、効果判定の手段についてグループ討議
- ⑤討議した内容についてフィードバック

□対象者：日本作業療法士協会正会員かつ選択研修の受講資格を持つ者

□日 程：2015年12月5日（土）9：30～18：00 受付時間9：00～
2015年12月6日（日）9：30～17：00

□定 員：40名

□場 所：大和大学 講義棟 101 講義室 大阪府吹田市片山町 2-5-1

□参加費：8,000円

□講 師：菅沼 一平 （大和大学：作業療法士）
上城 憲司 （西九州大学：作業療法士）

□プログラム

1日目 9：30 受付

9：30～12：00 講義（①，②を行う）

12：00～13：00 昼食

13：00～18：00 事例提示～グループワーク
（③，④を行う）

2日目

9：00～12：00 各グループ発表（⑤を行う）.
事例ディスカッション

12：00～13：00 昼食

13：00～15：00 事例ディスカッション

16：00～17：00 試験および修了式

□備 考：

- *変更等もございますので、お申込みの前に協会 HP の研修会案内ページをご確認ください。
- *研修会終了時 30 分程度の筆記試験を実施します。詳細は P4 試験に関する説明を参照下さい。
- *可能な方は充電した状態でノートパソコンをご持参くださいますようお願いいたします。
- *1日目終了時に懇親会を予定していますので、是非ご参加ください。